

インターネットによる工学系大学の産学官連携広報 ～北見工業大学における学内広報の実態と課題～

○佐久間 浩平（北見工業大学 工学部 機械工学科 マネジメント工学コース）
内島 典子（北見工業大学 社会連携推進センター）

1. はじめに

北見工業大学は、「寒冷」、「自然環境」、「第1次産業」などのキーワードで表現される特徴ある環境に立地している。また、典型的な地方大学として、本学は地域における産学官連携活動が比較的盛んな大学であるとの評価を受けている¹⁾。そこで本学では、それらを強く意識した教育・研究・社会貢献をアイデンティティの源泉とし、各種広報にあたってはそれらアイデンティティをベースとする情報発信を特に重視している²⁾。しかし、それらの広報は学外のステークホルダーを主な対象としてなされており、教職員・学生など学内を主な対象として行われている広報は多くない。例えば、産学連携活動に関する本学学生への広報は質・量ともに低い水準にあるとの調査結果が報告されている³⁾。本研究では学生にとって主要な情報源となっているホームページに着目し、あらためて北見工業大学の学内に向けた産学官連携活動広報の状況を調査した。

2. 研究方法

北見工業大学がインターネット上で行っている産学官連携に関する広報の状況を以下の方法で調査した。

- ①北見工業大学のホームページにおけるサイト内検索で、「産学連携」もしくは「産学官連携」の語でのヒットする件数をカウントした。
- ②大学トップページから①のヒットしたページにたどり着くまでのクリック数の最小値を、産学官連携活動広報の見つけやすさとして評価した。
- ③同様に、産学官連携活動を推進する大学施設紹介ページ広報の見つけやすさを評価した。
- ④比較対象として北見工業大学に類似した大学を挙げ、上記と同様の調査を行った。具体的には、全国国立大学86大学のうち「工学」を専門とする北見工業大学を含めた10大学（以下、工学系大学、北見工業大学以外をA～I大学と示す）について調査した。

3. 結果・考察

表1. に北見工業大学を含む10大学のホームページから「産学連携」もしくは「産学官連携」の語でのヒットする件数を示す（平成28年10月21日現在）。北見工業大学は「産学連携」7件、「産学官連携」18件のヒット数であり、他9大学と比較して、それら検索により入手できる産学官連携に関する情報が極めて少ないことがわかった。10大学において、大学トップページからヒットしたページにたどり着くまでのクリック数や産学官連携活動を推進する大学施設紹介ページの見つけやすさに大きな差は見られなかった。

工学系大学における産学官連携活動の評価指標として共同研究に注目した。北海道に位置する工学系大学である北見工業大学と表1. A大学では、平成24年度から平成26年度までの3年間の共同研究実績の平均件数は、それぞれ67件、66件と同程度であった⁴⁾。共同研究の面からは、両大学の産学官連携活動に大きな差は見られなかった。さらなる調査は必要であるが、北見工業大学のホームページでは、進めている産学官連携活動に対応する広報活動が実現できていないことが推察された。

表1. 大学のホームページでのサイト内検索による産学官連携広報の評価結果

	クリック数		ヒット件数	
	研究方法 ②	研究方法 ③	産学連携	産学官連携
北見工業大学	1	2	7	18
A大学	1	2	300	347
B大学	1	3	4130	3160
C大学	2	3	3430	881
D大学	1	2	2730	2670
E大学	1	1	1960	1260
F大学	1	3	1320	1550
G大学	1	2	1710	1560
H大学	1	2	3070	2570
I大学	1	3	146	56

参考文献

- 1) 日本経済新聞社産業地域研究所:日経グローバル「大学の地域貢献度ランキング」, No. 281, 2015. 12. 7.
- 2) 内島典子:「北見工業大学における産学官連携—研究広報と一体化した連携戦略—」, 産学官連携ジャーナル, pp22-25, Vol. 11, No. 10, 2015.
- 3) 月山嵩太, 鞘師守:「北見工業大学における産学官連携活動の実態、広報とその課題」, 産学連携学会関西・中四国支部第3回研究・事例発表会講演予稿集(2011).
- 4) 文部科学省大学等における産学連携等実施状況共同研究実績(機関別) http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/sangakub.htm